X（変革）の力を鍛える～業務改善・BPR入門【会場】（4126158）

多くの企業がDXに取り組んでいますが、実際の現場では、改善活動の進め方がわからない、小さな改善しかできていない、といった理由で効果を挙げられていないケースが散見されます。本セミナーでは、現役のコンサルタントが経験を交えて講義します。業務改善の進め方を一からご説明します。

開催日時	2026年7月2日(木) 10:00-17:00会場
JUAS研修分類	ビジネスアーキテクト(業務改革)、ビジネススキル(思考法・問題解決)
カテゴリー	事業戦略策定・事業戦略評価　IS活用　業務遂行スキル 専門スキル
講師	白鳥健太郎 氏 （株式会社エル・ティー・エス　常務執行役員 Consulting事業本部長 ） デジタルフォルン、監査法人トーマツを経て、2019年にLTSに入社。 ベンチャー／大手ファームの双方を経験し、全社戦略、デジタル変革、オペレーション戦略など幅広い領域でのコンサルティング経験を有する。 パブリックセクターを巻き込んだ政策案件や地域創生、社会課題解決の事業スキーム構築・推進にも多く関与し、現在は大阪公立大学の戦略プロジェクトコーディネーターも兼務。 近年は、DXに伴う変革人材の育成・研修にも注力しており、自治体や様々な業界トップ企業の変革人材育成を支援している。
参加費	JUAS会員企業/ITC：35,200円 一般：45,100円（１名様あたり　消費税込み、テキスト込み）【受講権利枚数1枚】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会（NBF東銀座スクエア２F）
対象	業務改善に悩んでいる方 初級
開催形式	講義、グループ演習
定員	25名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。（2時間1ポイント）
ITCA認定時間	6

主な内容

■受講形態
会場のみ（オンラインなし）
■テキスト
当日配布
■開催日までの課題事項
特になし

多くの企業がDXに取り組んでいますが、実際の現場では、改善活動の進め方がわからない、
小さな改善しかできていない、といった理由で効果を挙げられていないケースが散見されます。
本セミナーでは、現役のコンサルタントが経験を交えて講義、業務改善の進め方を一からご説明します。

◆主たる期待効果
（１）業務の課題の見つけ方がわかる
・課題を整理するときに現場にヒアリングするだけになっていませんか？
・現場目線だけでは小さな改善だけに留まってしまう事も多くあります
・本研修では本質的な課題を見つける視点を学びます

（２）効率的に業務を可視化できるようになる
・業務の可視化で時間がかかり改善活動が頓挫した経験はありませんか？
・本研修ではポイントを掴んだ効率的な業務可視化の方法を学びます

（３）改善を進めていくときの周囲の理解を得やすくなる

・改善活動の意義を伝えるのに苦労した事はありませんか？
・本研修では改善活動への合意を得やすくする企画書作りのポイントを学びます

◆主な内容
（１）業務改善に求められるスキルとは
1. DXに必要なのは「X（変革）」の力
2. 変革活動（改善活動）を推進する人材に求められるスキル

（２）業務可視化の手法
1. 業務可視化の進め方
2. 業務可視化のゴール・成果物の決め方
3. 実践演習

（３）課題発見の方法
1. 業務を分析する方法
2. 課題を発見するための視点
3. 実践演習

（４）改善の企画書の策定方法
1. 企画書に必要な要素
2. 改善活動に立ち塞がる変革の壁
3. 変革の壁を乗り越える企画のポイント

＜参加者の声＞
・ロジックと演習を効果的に組み合わせていてわかりやすかった。入門としての位置づけがタイトルと合致していた。
・業務改善を進める際のポイントを知ることができてよかった。
・業務プロセスを可視化するプロセス、課題付けの視点を認識することができた。